

高知県在宅医療推進フォーラム

自分の思いどおりの“しまい方”



高知県医師会は、人口動態の変化、働き方改革等、「医療の在り方」をめぐる昨今の大きな変革の中、地域において平等で良質な医療の提供を継続することが重要であると考えています。

そのため、地域の診療所や病院によって、日常的な医療の提供や健康管理に関する相談等を担う、かかりつけ医機能の充実と、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを、人生の最後まで可能な限り続けることができるよう、保健・医療・福祉や医療関係職種間の連携により、地域が一体となり生活支援サービスを提供する体制である地域包括ケアシステムのさらなる充実に努めるべく、高知県在宅医療推進フォーラムを下記のとおり開催いたしますので、参加につきまして、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

日時

令和6年11月16日(土) 14:00~17:10

場所

総合あんしんセンター3階 大会議室

対象

県民の方、医療保健福祉関係者、学生

プログラム

13:00	開場
14:00	開会挨拶 高知県医師会 会長 野並 誠二 来賓挨拶 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 理事長 住野 耕三 一般社団法人 全国在宅療養支援医協会 事務局長 島田 潔
14:10	講演 東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣講座 特任教授 会田 薫子 先生 「ACPの考え方と実践-本人を人として尊重する意思決定支援」 座長 南国中央病院 院長 宮本 寛 先生
15:40	休憩(10分)
15:50	シンポジウム 自分の思いどおりの“しまい方” 南国中央病院 院長 宮本 寛 先生 訪問看護ステーションちかもり 山本 詩帆 氏 居宅介護支援事業所とも 山本 千草 氏 一般社団法人高知県社会福祉士会 事務局長 三橋 択実 氏 座長 高知県立大学 看護部 看護学科 准教授 森下 幸子 先生 コメンテーター 東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣講座 特任教授 会田 薫子 先生
17:10	閉会挨拶

申込方法

裏面に記載の必要事項を、高知県医師会事務局までFAXまたはメールにて

申込締切

令和6年11月8日(金)

定員

200名 ※申込者多数の場合は、選考させていただきますので、ご了承ください。

高知県医師会員の先生は、日本医師会生涯教育単位3単位(CC13 医療と介護及び福祉の連携)が取得できます。

FAX: 088-824-5705

高知県医師会 事務局 業務課 行

高知県在宅医療推進フォーラム参加申込書

申込日 令和 6 年 月 日

ご所属	
ご役職	
高知県医師会	会員 ・ 非会員
ご氏名	
連絡先	
備考	

※恐れ入りますが、令和6年11月8日(金)までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

- ※感染症対策として、以下の事項にご理解・ご協力をお願い致します。
- ・発熱や咳など風邪の症状のある方、倦怠感等体調不良の方は、参加を自粛願います。
 - ・会場入室時は、マスク着用、消毒用アルコールによる手指消毒をお願いします。

【問合せ先】

〒780-8514

高知市丸ノ内1丁目7番45号

高知県医師会業務課 担当:西森、中澤、筒井

TEL088-824-8366 FAX088-824-5705

MAIL gakujuutsu@kochi.med.or.jp

主催：一般社団法人 高知県医師会

共催：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団、一般社団法人 全国在宅療養支援医協会

後援：高知県、一般社団法人 高知県歯科医師会、公益社団法人 高知県薬剤師会、公益社団法人 高知県看護協会、高知県訪問看護連絡協議会、公益社団法人 高知県理学療法士協会、公益社団法人 高知県栄養士会、一般社団法人 高知県作業療法士会、一般社団法人 高知県言語聴覚士会、一般社団法人 高知県社会福祉士会、高知県医療ソーシャルワーカー協会、社会福祉法人 高知県社会福祉協議会、高知県ホームヘルパー連絡協議会、一般社団法人 高知がん患者支援推進協議会